

組 番 氏 名

著作権の関係上、一部の問題を掲載しています。

めあて 学習した漢字を読んだり書いたりできるようにしよう。

二 次の——線部の漢字の正しい読み方を、ひらがなで書いてねいに書きましょう。

1 全力で疾走する。

2 租税を納入する。

3 争いを嫌う。

4 憧れの職業。

5 雲行きが怪しい。

三 次の——線部のカタカナを、漢字で書いてねいに書きましょう。

1 荷物をハイタツする。

2 シセンを感じる。

3 ヒミツを打ち明ける。

4 本のチョシヤを調べる。

5 店のリエキを上げる。

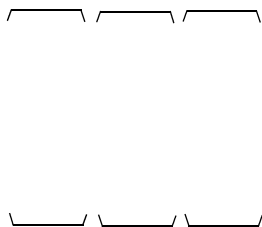
■ 正答

- |   |   |        |   |     |   |       |   |        |
|---|---|--------|---|-----|---|-------|---|--------|
| 二 | 1 | しっそう   | 2 | そぜい | 3 | きら(う) | 4 | あこが(れ) |
|   | 5 | あや(しい) |   |     |   |       |   |        |
| 三 | 1 | 配達     | 2 | 視線  | 3 | 秘密    | 4 | 著者     |
|   | 5 | 利益     |   |     |   |       |   |        |

取り組んでみよう!

■ 次の——線部のカタカナを、漢字でていねいに書きなさい。

- 1 ミンシユウが集まる。
- 2 ホケツとしてベンチに入る。
- 3 ヤチンを払う。



答え

- |   |    |
|---|----|
| 1 | 民衆 |
| 2 | 補欠 |
| 3 | 家賃 |

1

次の問いに答えなさい。

(1) 次の式の□に当てはまる数を答えなさい。

$$\frac{3x-2y}{2} + \frac{x+2y}{3}$$

$$= \frac{3(3x-2y) + \square(x+2y)}{6}$$

(2) ある数を5でわると、商が  $a$  で余りが2になります。  
ある数を、 $a$  を用いた式で表しなさい。
(3)  $a$  m の重さが  $b$  g の針金があります。この針金の1 m の重さは何 g ですか。  
 $a$ 、 $b$  を用いた式で表しなさい。

2

次の連立方程式を解きなさい。

$$(1) \begin{cases} 4x + 2y = 5 \\ x + y = 2 \end{cases}$$

$$(2) \begin{cases} x + y = 5 \\ \frac{x}{6} + \frac{y}{3} = 1 \end{cases}$$

$$x = \quad , y = \quad$$

$$x = \quad , y = \quad$$

※次のページにも、問題があります。

3

次の**問題**の解き方を説明した文章の空欄①には当てはまる言葉を、空欄②には当てはまる式を書きなさい。

## 問題

「連続する3つの整数の和は、中央の整数の3倍になる」ことを文字式を使って説明しなさい。

連続する3つの整数の和は、例えば、

$$1, 2, 3 \text{ のとき、 } 1 + 2 + 3 = 6$$

となり、6は中央の整数である2の3倍です。

「連続する3つの整数の和は、中央の整数の3倍になる」ことは、次のように考えると、説明することができます。

- (1) 連続する3つの整数のうち  を  $n$  として、連続する3つの整数を  $n$ 、 $n + 1$ 、 $n + 2$  と表す。  
 (2) それらの和が中央の整数の3倍になることを示すために、それらの和を  $3 \times$   の形の式に変形する。

①

②

4

ある中学校の今年度の入学者数は男女合わせて223人で、昨年度の入学者数より3人増えました。男子は昨年度より5%増え、女子は昨年度より3%減りました。昨年度の男子の入学者数と女子の入学者数を求めます。

このとき、次の問いに答えなさい。

- (1) 昨年度の男子の入学者数を  $x$  人、昨年度の女子の入学者数を  $y$  人として、数量の関係を表に整理すると、下のようになります。

空欄①、②に当てはまる数を書きなさい。

	男子	女子	合計
昨年度の入学者(人)	$x$	$y$	<input type="text" value="①"/>
今年度の入学者(人)	$x \times 1.05$	$y \times$ <input type="text" value="②"/>	223

①

②

- (2) この問題を解くために、昨年度の男子の入学者数を  $x$  人、昨年度の女子の入学者数を  $y$  人として、連立方程式をつくりなさい。

ただし、つくった連立方程式を解く必要はありません。

〔数学〕中2 組 番 氏名

1 (1)  $2$

(2)  $5a + 2$

(3)  $\frac{b}{a}g$

2 (1)  $x = \frac{1}{2}, y = \frac{3}{2}$

(2)  $x = 4, y = 1$

解を確かめるために、検算したり他の解き方で考えてみたりすることが大切です。

3 ① 最も小さい整数

②  $(n + 1)$

「一番小さい整数」「最も小さい数」など、同様の言葉であれば正答です。

4 (1) ①  $220$

②  $0.97 \left( \frac{97}{100} \right)$

(2)

(例1)

$$\begin{cases} x + y = 220 \\ 1.05x + 0.97y = 223 \end{cases}$$

(例2)

$$\begin{cases} x + y = 220 \\ \frac{105}{100}x + \frac{97}{100}y = 223 \end{cases}$$

(例3)

$$\begin{cases} x + y = 220 \\ 0.05x - 0.03y = 3 \end{cases}$$

(例4)

$$\begin{cases} x + y = 220 \\ \frac{5}{100}x - \frac{3}{100}y = 3 \end{cases}$$

増えた人数と減った人数を表にまとめるなど、整理して考えることが大切です。  
 $x$ 人の5%増えた人数は  $x + x \times 0.05$ 、 $y$ 人の3%減った人数は  $y - y \times 0.03$  という式で計算します。

(例3)、(例4)のように、増えた人数と減った人数で方程式をつくることもできます。